

平成 30 年度 暮らしをつなげる看護職員のためのフォローアップ研修

1. 目的

静岡県受託研修「訪問看護研修～看護管理者の相互研修～」400名余の修了者と病院看護部門教育担当や管理者を対象とし、県内で先駆的に実施している入退院支援の連携状況の報告と宇都宮宏子先生の特別講演から、その人にふさわしい場所で適切なサービスが切れ目なく提供されるために、看護職が入院患者・家族に対する理解と実践、院内・院外の多職種、社会資源の把握と連携の実践を学ぶ

2. 研修対象者

「訪問看護研修事業～看護管理者の相互研修～」 受講修了者、病院看護部（管理者・教育担当等）の看護職

3. 日程 平成 30 年 10 月 30 日(火) 10:00～16:30 シンポジウム・特別講演

4. 会場 男女共同参画センター あざれあ 大ホール (定員 300 名)
〒422-8063 静岡県静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1 ※静岡駅北口から国道沿いに西へ歩いて 9 分

5. 申込方法 静岡県看護協会 HP [おしらせ](#)より申込

- ・入力項目中 平成〇〇年度修了者 氏名 は必須です。
- ・申込済の方は直接会場へお越してください。受講決定通知書は送付いたしません。
- ・定員になりましたら募集を締め切らせて頂きます。
- ・天候不順による研修の開催可否は開催日の前日午後 4 時までにホームページで連絡することがあります。

6. プログラム

研修時間	内容	講師等
10:00～ 10:30 (30分)	開会挨拶 ・静岡県看護協会の研修取り組みについて	静岡県看護協会
10:30～ 12:30 (120分 内10分 休憩)	シンポジウム 静岡県内の病院・在宅領域における連携状況報告 いずれも予定 東部地区「高度急性期医療を担う病院と行政が協働し退院支援のシステム作りと実践」 中部地区「病院と地域包括支援センターによる“暮らしをつなげる看護職員のための研修“が紡いだ顔の見える関係性の構築」 西部地区「“暮らしをつなげる看護職員のための研修”を受けた訪問看護師が病院へ向けて情報提供を積極的に発信して得たもの」	座長：在宅ケア移行支援研究所 宇都宮 弘子氏 3 地域報告者 〈コーディネーター〉 野中美保子氏：ラポール愛 訪看 大須賀裕子氏：聖隷沼津病院 大村早苗氏：つどいのおか 訪看 井原詠子氏：藤枝市立総合病院 長瀬由美氏：訪看いわた 高田なおみ氏：浜松医科大学付属病院
12:30 ～ 13:30 (60分)	昼食・休憩	
13:30～ 16:30 (180分 内10分 休憩)	特別講演 (予定) 「地域で“暮らす”そして“生きる”に伴奏する看護 ～ Aging in place ～」 受講者との意見交換	講師：在宅ケア移行支援研究所 宇都宮 弘子氏 〈コーディネーター〉
16:30～16:45	受講証明書交付	